

水留 正流 先生

先生のプロフィール

【出身地】

埼玉県桶川市

【専攻】

刑法

【近年(2~3年)の担当科目】

刑法総論・刑事政策

【好きな食べ物】

カエル饅頭…はおいしいけど高いよね…。



教えて！水留先生！！ M：水留先生 A：ゼミ生

A どうして教授になろうと思ったのですか？

M 教授になろうと思ったことはない！研究者やろうと思ったらこの職業になりました。
あと、実は私は教授ではありません（ガチ）偉そうなこと人には言えません照

A 刑法の面白さと魅力を教えてください！

M 刑法はシステムチックでパズルに似た面白さがあるんだよね！最も頭がいい人間は刑法をやるんだ！最も頭がいい人間が最も美しいパズルを組むんだ…と思ってました笑

A 先生にとって刑法とは？

M 物事の善悪の基準を最後に決める、そのぎりぎりのポイントが私たちの研究すべきところではないかと思っています。

例えば、精神病院の強制入院は刑法の領分ではないけど、それが正しいか正しくないかは決めなければならない。それを決められるのは刑法学者だけなのではないか？と思っています。

A 好きな漫画やアニメを教えてください！

M 最近は奥さんと Dr.STONE を見えています。私自身はこだわりがないので YouTube のおすすめはジャンルバラバラです笑

A 楽しいと感じるときはどんな時ですか？

M うーん…わかんないな～笑 花ちゃん（娘さん）やのんちゃん（愛犬）と遊んでいるときは楽しいけど、その時間で仕事を進めなければ…という罪悪感があります。

A 新1年生に何か一言！

M 「君たちもまず泳がなければならない。」By 末広巖太郎 めっちゃ有名な民法学者の言葉です。

どんな水泳選手もまず泳いでから泳ぎ方を知るんだ！学生諸君よ、泳いでみろ！

ここに書くにはちょっと差支えがあるような話もたくさん聞かせてもらいました笑 皆さんもぜひ水留先生とお話してみてください！ゼミ見学もお待ちしております！

★プログレッシブ 水留 ゼミの実態！（2025年度ゼミ生8名）

★水留先生のトリセツ

明るい・面白い・フレンドリーな先生です！
とても生徒思いで、学業のことに限らずいろいろな相談に乗ってくれます。
人と話すことが大好きなので、話が盛り上がり気が付いたら1時間経っていた…ということが起こりがちです。
専門外のことでも知識が広く、話していてとても楽しいし新たな知見を得られます！
写真とカエルのぬいぐるみと家族を愛しています。多分ゼミ生のことも大好きです。
研究室に行くとお菓子などでもてなしてもらえますが、部屋は常時散らかっている…。
OBOG とのつながりが強く、割と気軽に話せます。公務員系に行っている人が多いで

日々や休暇中の課題

【日々の準備、課題】

普段の準備や課題は特にありませんが、半年に1回くらいの発表の時は原稿・レジュメ・パワポが必要です。

【長期休暇課題】

長期休暇中の課題も特にはありません。
夏休み中には2泊3日程度のゼミ合宿が行われます！
今年は茨城で少年院見学と、ついでに牛久大仏を観光しました。とても楽しいです！！

活動内容

・発表
年2回程度・個人発表・30分程度内容は基本的に自由です！
判例研究や興味を持った刑法関連のことについて発表することが多いです。

・合宿
夏に刑事施設の見学を目的とした合宿を行います。学生側の希望が結構通ります。

・東海学生刑法学会
他大学の学生と合同で行うゼミ対抗戦です。1つの事例問題に各ゼミで何の罪が成立するか考え、答案作成・発表をします。